

論文博士の学位申請を考えている方へ【事前準備について】

学位申請希望者が事前確認しておくこと

1. 【論文博士学位申請要件確認】

別紙 論文博士学位申請要件にて確認をしてください。

2. 【必要な医学研究歴等の確認】

申請分野からの学位申請として必要な医学研究歴を満たしているか等を確認していただきます。大学院医学研究科担当のメールアドレス<med-7@fujita-hu.ac.jp>宛に「医学研究歴等確認表」を提出してください。

※1「医学研究歴等確認表」の様式をダウンロードし、氏名、学位論文を提出する予定の分野、研究歴、論文外国語試験受験(予定)年月等の必要項目(黄色に色付けされたセル)を入力したファイルをメール添付にてご提出ください。

※2 メールタイトルは「依頼：医学研究歴等の確認(氏名〇〇 〇〇)」としてください。

※3 担当にて詳細を確認し、提出後(大学の実働日)10日以内を目安に返信します。

※4 研究歴の確認に追加書類を依頼し、研究科の委員会で審議を行う場合があります。審議で研究歴が認められない場合は、論文博士外国語試験の受験ができませんのでご留意ください。

3. 【論文博士外国語試験受験資格・日程確認】

学位申請に必要な研究歴を満たす1年以内より外国語試験受験が可能です。

学位論文とする論文のアクセプトや、必要な研究期間のめどが立ちましたら、予定する学位申請年度から逆算して論文博士外国語試験の受験日程を確認ください。

➤ 論文博士外国語試験受験要領

学位申請予定者が終えておくこと

1. 【論文博士外国語試験受験】

➤ 論文博士外国語試験出願

学位申請の期限は、外国語試験合格翌年度から2年間※です。

※前期外国語試験に合格した場合でも、受験当年度の学位申請はできません。

2. 【学位論文の投稿・掲載】

指導教員のもと、学位論文を適切な Journal に投稿してください。学位申請時には、既に公表(出版)済であること。もしくは、Journal からの掲載予定証明書や accept メールが提出できること。

※1 国際誌 (FMJ 含む) の掲載時期

論文博士は、医学研究歴の期間内に掲載あるいは掲載予定のものとする。

※2 共著者となる指導教授

論文博士は、医学研究歴の期間内に在籍した専門分野の講座教授とする。ただし、その可否については、課程主任会議での審議を必要とする。

※3 本学以外(例: 国公立大学教員)所属の医学研究歴期間中の論文の場合、第一著者かつ本学講座教授と共著であれば、学位申請が可能。

3. 【学位申請】

> 学位審査日程表の確認

※学位申請予定者は、担当のメールアドレス<med-7@fujita-hu.ac.jp>宛に「学位申請の手引き」および「申請書類」を取り寄せてください。